



ごじょうめ

発行／五城目町役場

編集／文書広報課 ☎ 0188 (52) 2100 (代) 印刷／五城目印刷

ゴミの分別収集に協力を

燃えるゴミ
燃えないゴミ
分別は完全に



標高一〇〇メートル前後のところを通る五秋線



(広報紙中にある「真を欲しい方には」
おあげします)

広域基幹林道五秋線

薬師山のすそを通り、出羽丘陵中腹部の標高一〇〇メートル前後のところを、幅五メートルの林道が貫いています。

本町、井川町、昭和町そして秋田市と一市三町を結びつけている広域基幹林道五秋線。本町の富津内台を起点とし、終点の秋田市黒川まで、その総延長は二一キロにもなります。

九年の歳月をかけて昭和五十六年に全線開通。これにより個々に奥部へ伸びていた林道が連絡し、また、これを起点に新しい林道が開設されるなど、文字どおり基幹林道として林業の振興に大きく貢献しています。機材の導入が容易になり、開発、保育作業、伐採、搬出など、この林道の恩恵を受ける面積は、五千ヘクタールにも及んでいます。

ふるさと散歩

昭和59年

11月15日

(毎月1日・15日発行)

No. 504

第9回産業文化祭

優秀な出品物を表彰

第九回産業文化祭の褒賞授与式は、十一月五日、広域体育館で行われ、千五百点あまりの出品物などの中から、優秀な百三十六点（児童生徒作品を除く）を表彰しました。また、五城目町文学作品、花だんコンクール、生垣コンクール、町内対抗総合体育大会、五城目町農業協同組合長賞の表彰も同時に行われました。

農産物の出品点数は、百四十五点と昨年を上回り、また優れたものが多く生産者の努力がうかがわれました。しかし、出品が特定の地域、農家に片寄る傾向がありました。商工の部の出品は、伝統ある木工関係が主体で、昨年とはほぼ同数でした。各業種とも全般に需要者のニーズをよく把握しており、アイデア、加工技術による創意工夫が見られました。入賞者の氏名は次のとおり。（児童生徒作品展の入賞者は除く）

主催者賞

（複合経営農家褒賞）

▽優秀賞

・水稲と果樹Ⅱ一関精

（農産）出品点数一四五点

▽優秀賞

・水稲アキユタカⅡ本間吉金

・りんご・ふじⅡ一関昌美

・ほうれん草Ⅱ館岡健

・大豆スズユタカⅡ小玉貞男

・なめこⅡ加藤光儀

・葉たばこバーレーⅡ猿田兼夫

▽優良賞

・水稲アキユタカⅡ佐藤一美

・りんごゴールドデンデリシヤ

スⅡ一関精

・セリⅡ千葉堅之助

・ネギⅡ伊藤ハル

・キュウリⅡ菊地純子

・大豆スズユタカⅡ大石アイ

・なめこⅡ工藤卓美

・葉たばこバーレーⅡ猿田ヤエ

▽奨励賞

・水稲ササニシキⅡ佐藤祐治

・りんご・ふじⅡ一関ヤエ

・りんごゴールドデンデリシヤ

スⅡ一関さおり

・りんごゴールドデンデリシヤ

スⅡ一関喜正

・りんごスターキングⅡ伊藤栄之助

・庄内がきⅡ小玉鉄蔵

・長いもⅡ猿田良之助

・玉ねぎⅡ渡辺良太

・白菜Ⅱ齊藤鴻司

・ごぼうⅡ加藤孝子

・セリⅡ佐藤孝子

・大根・青首耐病総太Ⅱ齊藤正美

・カリフラワーⅡ齊藤クニ子

・白菜Ⅱ菊地純子

・キャベツⅡ佐川菜穂子

・ネギⅡ工藤末蔵

・株大豆スズユタカⅡ鳥井源太郎

・生花・菊Ⅱ田中洋一

・しめかざりⅡ館岡春二

（商工）出品点数一三四点

▽優秀賞

・天杉・天井板Ⅱ加賀谷木材

（株）

・婚礼四点セットⅡ猿田敏雄

・出窓内障子Ⅱ小玉建具店

・祝樽Ⅱ金子喜三郎

・最中五城目城Ⅱ五城目菓子工業組合

▽優良賞

・秋田杉正角Ⅱ宮田木材（株）

・秋田杉衣裳タンスⅡ伊藤忠次

・除伐鎌Ⅱ五城目鍛冶協同組合

・飯櫃Ⅱ金子喜三郎

・和菓子梅の里Ⅱ渡部礼治

・婚礼三点セットⅡ伊藤弘

・すし半切Ⅱ五城目桶樽協同組合

・デザイントレーⅡ佐藤勘吉

・角火鉢Ⅱ齊藤政作

・花器ゆうえんⅡ五城目工芸

・うるしテーブルⅡ石井力蔵

▽奨励賞

・秋田杉鴨居Ⅱ柳原木材（株）

・飾り棚Ⅱ渡辺琢智

・木地呂車タンスⅡ石井力蔵

・樺中洋三点セットⅡ阿部勲

・五ツ抽櫛小タンスⅡ齊藤次男

・飯ずし桶Ⅱ五城目桶樽協同組合

・クローラキャリアⅡ尾形鉄工所

・市松組あんどんⅡ五城目工芸

・小鉢Ⅱ山平富子

・くり壺Ⅱ浅野善一郎

・香合なまはげⅡ佐藤チホ

・和菓子栗娘Ⅱ佐藤栄治

・和菓子カステラシリーズⅡ山崎真太郎

（造林コンクール）

・出品点数二〇点

▽優秀賞

・二四年生Ⅱ松橋源次郎

・二六年生Ⅱ大石清一郎

・二二年生Ⅱ松橋兵吉

▽優良賞

・二四年生Ⅱ沢田石三男

・一三年生Ⅱ金野勇

・一二年生Ⅱ工藤惣蔵

▽奨励賞

・二五年生Ⅱ畑沢辰男

・三〇年生Ⅱ原田源太郎

・二〇年生Ⅱ宮川吉也

・一五年生Ⅱ金沢一

（生活工夫展）

・衣類更生品・手芸品・改良工

・夫品 出品点数四六六

▽優秀賞

・ジャンパーⅡ館岡安子

▽優良賞

・袖なしチャンチャンコⅡ小熊フミ

・ブラウス・ブレザー・スカ

・ストⅡ伊藤満寿子

・スーツⅡ佐藤レイ

▽普及奨励賞

・かけぶとんⅡ大友キミ

・お昼寝まくらⅡ小玉シエ

・子供のかばんと買物袋Ⅱ猿田みち

▽アイデア賞

・おてふきⅡ浅野栄子

・一目刺し袋Ⅱ大石英代

・ビーズ手芸Ⅱ猿田香奈子

・じゃがいも料理

・出品点数三五五

▽優秀賞

・ようかんとポテトボールⅡ大石ミヨ

▽優良賞

・じゃがいも入りドーナツⅡ近藤光子

・じゃがいものスープⅡ和味

・会・代表石井トミ子

・農家風パイⅡ館岡悦子

▽普及奨励賞

・じゃがいものおひたしⅡ味

・好会・代表齊藤妙子

・ゼリーのじゃがいもようかんⅡ渡辺律子

・じゃがいもようかんⅡ伊藤

・コト

▽アイデア賞

・じゃがいも入りバターロー

・ルⅡ小玉星子

・じゃがいも入り揚げ菓子Ⅱ

・工藤栄子

・じゃがいも入りパイⅡ伊藤

・富貴子

・だいきん料理

・出品点数二四四

▽優秀賞

・大根なますⅡ猿田善子

▽優良賞

・山菜料理 出品点数一一点

▽優良賞

・わらびのゴマ白すあえⅡ館

・越若妻会・齊藤和子

・菊のしょうゆ煮・シソのし

・ようゆ煮Ⅱ伊藤チヨ

▽普及奨励賞

・きやのこⅡ大友キミ

▽アイデア賞

・中華風合え物Ⅱ石井栄子

・山菜グラタンⅡ佐藤ミナ

（うまい米づくり）

・対象五七点

▽優秀賞

・ササニシキⅡ加藤茂升

▽優良賞

・ササニシキⅡ宮川正実

・ササニシキⅡ原田茂穂

▽奨励賞

・ササニシキⅡ加藤孝一郎

・ササニシキⅡ伊藤良治

・ササニシキⅡ金子秀治

（土づくり）

・対象一八八

▽優秀賞

・浅野慶一郎

▽優良賞

・金沢一

▽奨励賞

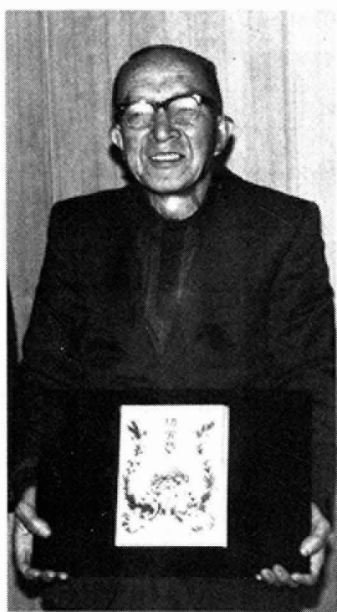
・石川幸雄

県文化功労者に石井さん 本町では二人目の受章者

本県文化の向上発展に功績のあった人を表彰する県文化功労者に、本町の石井金之助さん（一番町・八一歳）が工芸で選ばれました。表彰式は十一月三日、県庁で行われ、石井さんに佐々木知事から表彰状と功労章（盾）が贈られました。

ことし県文化功労者に選ばれたのは六人。表彰制度創設の昭和三十一年以来の受章者は、今回を含めて百八十八人、二団体となっていますが、本町では四十六年に故鳥井森鈴さんが技芸で受章したのに次いで二人目。

石井さんは十八歳のとき上



功労章の盾を手に喜びの石井さん

京し、高級タンスの製法を修得、帰郷後、総桐タンスの製法の研究改善に努めました。現在まで六十年以上、現場で木に取り組むとともに、多くの優秀な技能者を育てています。

この間、五城目町商工会副会長、五城目タンス協同組合理事長、県家具工業会理事、県木工連合会理事などを歴任しており、業界の発展、後継者の指導育成に貢献しました。

また、工芸展や家具展などでは、四十四年に総理大臣賞を獲得したほか、県知事賞など数多くの賞を受けています。

このような実績が認められて、四十六年には卓越した技能者に対する労働大臣表彰である「現代の名工」に選ばれました。

また、二十六年間、法務大臣から委嘱されて保護司を務

められたほか、四十九年には産業の開発振興に尽した功績が認められて町功労者に選ばれました。

無料人権相談所を開設 気軽に利用してください

秋田人権擁護委員協議会・秋田地方法務局の主催で、無料人権相談所が開設されます。

土地家屋の権利問題、親子夫婦、扶養、相続、登記、戸籍、供託、交通事故などの問題でお困りの方は気軽に相談においでください。

相談事項は一切秘密に扱います。

日時 十一月三十日（金）
午前十時～午後三時

場所 五城目町役場
三階会議室

相談担当者
人権擁護委員・法務局職員

このコンクールは東北六県の小学生を対象に募集したもので、応募総数は五千二百四十四点。

秋田電気通信部長賞
藤井純一（五小四年）

五城目電報電話局長賞
大石靖宣（五小三年）

北嶋悦子（五小三年）

電信電話記念日式典で
五城目局から五人表彰

電信電話記念日の式典は、十月二十三日、全国の電々公社機関で行われ、五城目電報

電話局関係では次の方々が表彰されました。

電々公社総裁表彰（多年在職による表彰）

五城目電報電話局長賞
猿田良子（中川原）

秋田電気通信部長賞（多年にわたり役員として電信電話事業の円滑な運営に協力）

三戸敏郎（八郎潟町）

五城目電報電話局長賞
伊藤一実（昭辰町）

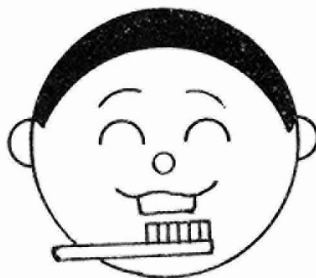
荒川善一郎（田町）
荒川 渡（御蔵町）

歯の健康シリーズ

No. 16

正しい歯みがき

シンボルマーク応募作品より
馬場目小2年
さとう ひさと



歯みがきは、むし歯の原因となる歯垢を取り除く重要な手段です。正しい歯みがきの方法を知り、いつも口の中を清潔に保つように心がけましょう。

「みがいている」と「みがけている」とは違います。

歯をみがいたと言っているにもかかわらず、それはただみがいたつもりで、実際はみがいていない場合がほとんどと言ってもよいくらいです。みがけている状態とは、歯面に歯垢がついていないということです。

歯垢を取るには毛先でみがくことが有効です。すべての歯面に毛先を届かせてこ

ることが、結局歯をみがいたこととなります。このことがよくわかっていないと、きれいにすることができません。

毛先を使って短往復力を入れてみがけばきれいになると勘違いして力まかせにみがきはじめる人がいます。強く押しつけてしまふと毛が寝てしまい、毛先みがきでなくなってしまう歯垢はおちません。また猛スピードで歯ブラシを往復運動させる人がありますが、歯面は平面ではありません。凹部に歯垢が残ってしまいます。凹部には毛先を突っ込むようにして軽く押しあて、歯の幅と同じくらいの間を往復運動するよう心がけましょう。時間をかけてゆっくりと、ひとつひとついねいにみがくことが、みがけていることにつながります。

五城目町親と子の健康な歯づくり運動推進委員会
養護部会

海外先物取引

①

電話勧誘にはつきり断ろう

お金を払う前に相談を

香港、ニューヨーク、シカゴといった海外商品取引所の金、石油、大豆、砂糖などの取引を言葉たくみに勧める、挙句の果てに大金を巻き上げる……悪質海外商品取引業者の手口のひとつに、電話による勧誘があります。手当たり次第にダイヤルを回しては、取引に誘います。

誘いの言葉には「絶対もうかります」といった甘い言葉のほかに、次のような例もあります。

「おめでとうございます。一万人の中から、あなたが抽選で選ばれました。有利な取引ができます」

「町内の〇〇さんも、お友だちの△△さんもやっていて、□□円もうかっています。これは個人の秘密に関する事

なので、本人には聞かないでください。今がチャンスです。ぜひ」

これらの誘い文句は、客からお金を巻き上げるための悪質な手口に外なりません。取引する意志がない場合は、あいまいな受け答えをせずに、はっきりと断りましょう。

中途半端な返事をしてると、強引な態度に出たり脅したりすれば、こちらの言いなりになるタイプの人間と判断され、後日、自宅や職場に押しかけてきます。そして、何時間もねばったり、大声を上げたりするなど、取引契約を迫ります。

そうならないように、電話勧誘の段階で、取引する意志のないことをはっきり伝えましょう。

取引に関して問い合わせ、相談、苦情などがありましたし、不正に失業給付を受ける人が増加しています。

不正受給のうち、とりわけ目立つのは、働いているにもかかわらず、その事実を正しく申告せずに失業給付を受けていることです。

失業給付に要する費用は、労働者と事業主の方々が負担する保険料のほか、国民のみ

ところが最近この趣旨に反



ら、サインをしても、印鑑を押してしまっても、お金を払う前にぜひ次のところにダイヤルしてください。

〔相談窓口〕

▼金、プラチナ、パラジウムなどの貴金属や石油、ゴムなどの通商産業省所管物資については、同省消費者相談室（電話03-501-1151、東京都千代田区霞が関一-三-一）へ。

▼大豆、砂糖、とうもろこし、コーヒーなどの農産物については、農林水産省食品流通局商業課「海外商品取引一-〇番」（電話03-501-6730、東京都千代田区霞が関一-二-一）へ。（完）

なさんが納められる貴重な税金によって、賄われています。

公共職業安定所では、雇用保険の不正防止、摘発に積極的に取り組んでいます。また、雇用保険制度の健全な運営には、まず不正受給の根絶を図ることが必要で、みなさんのご協力をお願いしています。

雇用保険の失業給付は、失業中の生活を心配しないで、新しい仕事を探すことに専念し、一日も早く再就職をしていただくために支給するものです。

雇用保険は、失業者と事業主の方々が負担する保険料のほか、国民のみ

ところが最近この趣旨に反

我が村の落書

32

畠山 鶴松

明治初代の
下山内尋常小学校

俺達一年生当時、義務教育は四年であった。入学した時は臆病で先生は神様のような人であった。受持の先生は上山内の柴田キヨ先生であつたが、先生が教えていても右も左もわからず、いたずらばかり、行儀が悪いものだからよく先生に怒られた。

中には小便や大便をもらすものが毎日一人くらい必ずいたもので学校になれるまで、便所に行くにもいちいち付いていかなければならなかった。それに授業中は竹の棒（ジャ）を持って机を叩いておどかされるからおそろびくびく

するもので、中には泣いて家の者におんぶされて来る子供もいた。春夏秋は雨降りになると下駄緒が切れてはだしで歩くことが多く、しかも手足の泥を良く落さないため、手から足からヒビだらけであつた。子供らはそれでも平気でどこ吹く風、モンベが凍っても元気に遊んだものだ。

冬期の大吹雪の登校は上級の生徒達が待ち合わせ、一緒に手を引いて歩くことが多かった。

毎朝の朝会で全ての注意が終ると上級の方から順序に列をなして教室に入るもので、一年生当時は出席を取る時の返事が心配で、元気にできないと何回もやりなおしをされたもので、いやな思い出が残っている。

当時の学科は、修身、算術、読本、書方、綴方、ソロバンくらいであつた。



体操場の内部

五城目・上小阿仁駅伝

開催20回記念し表彰
五城目陸協健闘し三位

第二十回五城目・上小阿仁駅伝競走大会は、十月二十一日、県内から三十五チームが参加して行われました。

コースは、本町の町民センターから上小阿仁村健康増進センターまで五区間、三〇・七キロ。
選手たちは、二組に分かれて午前十一時と午前十一時半に町民センター前をスタートしました。この日は、時折、雨まじりの強い風が吹くあい



町民センター前からスタート

にくの天気となりましたが、国道二八五号線を舞台に健脚を競い合いました。
結果は、三区と四区で区間ラップをとった鷹巣陸協が昨年に続いて優勝しました。本町からは三チームが出場、五城目陸協が健闘し、三位に入賞しました。また、五城目陸協の太石選手が一区で二分五秒の好タイムを出し、区間ラップをとりました。
①鷹巣陸協（一時間36分30秒）

- ②秋田鉄道管理局（一時間40分04秒）
- ③五城目陸協（一時間41分01秒）
- ④昭和町陸協（一時間41分19秒）
- ⑤森吉陸協（一時間42分19秒）
- ⑥八幡平石鳥谷（一時間43分15秒）
- ⑦天王町陸協（一時間45分23秒）
- ⑧八竜町陸上連盟（一時間45分23秒）
- ⑨綴子走友会（一時間45分56秒）
- ⑩馬場目走友会（一時間46分02秒）
- ⑪五城目水走会（一時間51分22秒）
- ▽区間ラップ
一区 7,300 M 大石芳勝（五城目陸協）22分55秒
二区 4,800 M 安保芳也（秋田鉄道管理局）14分52秒
三区 4,200 M 堀内正弘（鷹巣陸協）14分42秒
四区 5,500 M 高橋喜久雄（鷹巣陸協）16分18秒
五区 8,900 M 大村幸信（八竜町陸協）27分09秒
また、上小阿仁村健康増進センターで行われた閉会式では、開催二十回を記念して運営などに尽くした関係者が表彰されました。本町関係者は次のとおり。
▽功労者
宮川庄太郎（前五城目町体育指導委員長）
▽十五回以上出場の見習
小玉孝一（五城目水走会）
十回以上出場の選手
小森正徳（五城目水走会）
伊藤道春（五城目陸協）
越高善和（馬場目走友会）
石井五兵衛（馬場目走友会）

町内対抗総合体育大会
90得点で浅見内が優勝

昭和五十九年度町内対抗総合体育大会は、十月二十八日に行われた駅伝大会ですべての競技を終了し、浅見内町内会が総合優勝しました。

町内対抗総合体育大会は、全町体育祭や盆踊りなど八競技の成績で順位が決まりました。総合優勝の浅見内は家庭バレーボールと相撲に優勝、水泳が準優勝で総得点九〇点。総合準優勝は岩野で、ソフトボール優勝、ゲートボールと家庭バレー準優勝の八六点。また三位の畑町は、全町体育祭と駅伝に優勝して七八点という成績でした。

- 総合順位は次のとおりです。
数字は総得点。
- | | |
|----------|----------|
| ①浅見内 90 | ②岩野 86 |
| ③畑町 78 | ④上山内 76 |
| ⑤富田 74 | ⑥西野 66 |
| ⑦湯ノ又 65 | ⑧古川町 64 |
| ⑨下山内 52 | ⑩町村 51 |
| ⑪上高崎 50 | ⑫谷地中 45 |
| ⑬黒土 42 | ⑭八田 41 |
| ⑮広ヶ野 40 | ⑯中村 36 |
| ⑰帝釈寺 36 | ⑱新畑町 36 |
| ⑲下樋口 34 | ⑳紀久米町 34 |
| ㉑岡本一区 33 | ㉒高崎 33 |
| ㉓築地町 33 | ㉔下高崎 33 |
| ㉕館越 31 | ㉖田町 31 |
| ㉗岡本二区 29 | ㉘高千 28 |
| ㉙昭辰町 27 | ㉚平ノ下 27 |



産業文化祭褒賞授与式で
表彰される浅見内町内会

- | | | | |
|----------|----------|---------|----------|
| ③米沢町 27 | ③希望ヶ丘 26 | ④新町 18 | ④雀館 15 |
| ③水沢 24 | ④矢場崎 24 | ④久保 14 | ⑤磯ノ目町 12 |
| ③台御蔵下 23 | ④小倉 23 | ⑤仲町 11 | ⑤新里町 9 |
| ③一番町 21 | ④落合 21 | ⑤杉沢 9 | ⑤曙町 9 |
| ③逢内台 21 | ④脇乙 21 | ⑤野田 9 | ⑤北々口 9 |
| ④大川四区 20 | ④樋口 20 | ⑤恋地 6 | ⑤今町 6 |
| ④上田町 18 | ④中川原 18 | ⑤長町 6 | ⑤館町 6 |
| ④寺庭 18 | ④浦横町 18 | ⑤大川三区 6 | ⑤石崎 6 |

交通事故が多発しています
みんなで注意しましょう

県内で十月の中に十一件の死亡交通事故が発生しました。本町でも十月二十四日、小学生が車にはねられて死亡しています。
例年、十一月は死亡事故が多発していますので、交通事故防止のため、次のことを守ってください。
①日暮れが早く、薄暮の時間帯が特に危険です。ライトの点灯は早目に、スピードは控えってください。
②夜間の自転車はライトをつけて、追突防止のため反射鏡も整備しましょう。服装は白っぽい目立つものを着るようにしましょう。
③飲酒運転は重大事故につながります。職場から、家庭からみんなで飲酒運転を追放しましょう。
④老人の交通事故が増えています。老人の夜間の一人歩きは、家族みんなで注意しましょう。

「国籍法」と「戸籍法」の 一部が改正されました

「国籍法」と「戸籍法」の一部が改正され、来年の一月一日から施行されることになりました。その主な改正点を紹介します。詳しいことは法務局におたずねください。

父母両系主義の採用

これまでは、原則として生まれた時に父が日本人でなければ、その子は日本人になれなかったのですが、昭和六十年一月一日からは、生まれた時に父母の一方が日本人であれば、その子は日本人になります。

二重国籍の防止・解消

父母両系主義を採用すると、二重国籍になる子が多くなります。例えば、韓国入夫・日本人妻の夫婦から生まれた子は、これまでは父親の韓国の国籍だけを取得しましたが、これからは、これに加えて母

親の日本国籍をも取得して、二重国籍者になります。

改正法は、このような二重国籍の増加に対処するため、新たに次のような二重国籍防止のための制度を設けました。

(1) 国籍の留保制度の適用範囲を拡大……国籍の留保制度というのは、例えば、アメリカ合衆国やブラジルなどのように、自国内で生まれた人に国籍を与えることにしている国（これを生地主義国といいます）で生まれたことにより二重国籍になった子は、日本の国籍を留保する届出をしなければ日

本国籍を失うという制度です。これまで、この制度は生地主義国だけに適用があったのですが、改正法はその適用を広げて、広く海外において出生により二重国籍となった場合に、すべて国籍留保の届出を必要とすることになっています。（先の例の韓国入夫・日本人妻間の子が国外で生まれた場合にも、この制度が適用されることとなります。）

(2) 国籍の選択制度を新設……この制度によれば、二重国籍者は、原則として二十二歳になるまでに日本の国籍か外国の国籍のいずれかを

選択しなければなりません。日本の国籍を選択するには、外国の国籍を離脱するか、または「日本の国籍を選択し、かつ外国の国籍を放棄する」旨の選択の宣言を市区町村長に届け出なければなりません。また、外国の国籍を選択するには、日本の国籍の離脱を届け出る必要があります。法律に定められた国籍選択の期限を過ぎても選択をしないでいると、法務大臣から催告され、一カ月以内に選択をしないと自動的に日本の国籍を失うこととなります。



配達されます。

県内では秋田郵便局にしかファクシミリの端末機が設置されていませんが、取り扱いが簡易郵便局を除くこの郵便局でも行っています。郵便局で引き受けた通信文は、秋田郵便局に運ばれ、電話回線を使って送信し、速達扱いで受取人に配達されます。

速達より早い電子郵便

電子郵便は、郵便の送達の一部にファクシミリを利用した新しい郵便システムで、速達よりも速く、全国どこでも当日中、遅くても翌日中には

通信文の大きさは、週刊誌二ページ大のB4判以内であれば自由で、文字のほかグラフや設計図、デザイン画などもそっくり、そのまま送ることができます。

受信局では、一般は青色、慶祝の場合はピンク、弔慰の場合は灰色の封筒に入れて配達します。配達希望日、差し出しの日の翌日以降十日以内であれば、配達日の指定もできます。

料金は通信文の一枚目が五百円、二枚目からは一枚につき三百円加算され、最高六枚まで送信できます。



町内対抗駅伝 優勝は畑町町内会

10月28日
雀館運動公園
特設コース
(参加チーム 13)

- | | |
|---------|--------|
| 1. 畑町 | 21分30秒 |
| 2. 水沢 | 21分49秒 |
| 3. 上高崎 | 21分51秒 |
| 4. 上山内 | 21分52秒 |
| 5. 浅見内 | 21分59秒 |
| 6. 町村 | 22分09秒 |
| 7. 田町 | 22分20秒 |
| 8. 湯ノ又 | 22分59秒 |
| 9. 脇乙 | 23分43秒 |
| 10. 黒土 | 24分20秒 |
| 11. 西野 | 25分02秒 |
| 12. 中村 | 25分29秒 |
| 13. 広ヶ野 | 25分49秒 |
- ▽区間ラップ
- | | |
|-----------------|-------|
| 小学生(800M) | |
| 三浦 徹(畑町) | 2分10秒 |
| 中学生(19歳)(1500M) | |
| 三浦 鋭二(上高崎) | 4分33秒 |
| 20歳(29歳)(1500M) | |
| 大石 芳勝(上山内) | 4分14秒 |
| 30歳(39歳)(1500M) | |
| 石川 勉(水沢) | 4分15秒 |
| 40歳以上(1500M) | |
| 三浦 金市(上高崎) | 4分49秒 |

第28回 秋田県森山登山競技

11月3日

- | | |
|--------------|--------|
| ▽一般男子個人 | |
| ①横山 曉 | 26分10秒 |
| ②渡辺 吉和 | 28分23秒 |
| ③下間 幸政 | 32分27秒 |
| ▽一般女子個人 | |
| ①渡辺 明美 | 12分25秒 |
| ▽一般男子団体 | |
| ①馬場目走友会A | 25分37秒 |
| ②五城目水走会 | 27分01秒 |
| ③馬場目走友会B | 28分25秒 |
| ▽中学生男子個人 | |
| ①佐々木 浩二(杉沢) | 9分15秒 |
| ②石井 俊(羽城) | 9分30秒 |
| ③畠山 武(羽城) | 9分35秒 |
| ④工藤 守(五城目) | 9分48秒 |
| ⑤菅原 優二(羽城) | 10分06秒 |
| ⑥桜庭 公樹(羽城) | 10分14秒 |
| ▽中学生女子個人 | |
| ①佐藤 泰子(五城目) | 4分30秒 |
| ②越 高直美(同) | 4分37秒 |
| ③石井 ゆかり(同) | 4分45秒 |
| ④伊藤 環(同) | 4分49秒 |
| ⑤畑沢 千秋(同) | 4分55秒 |
| ⑥金子 昭子(同) | 5分00秒 |
| ▽中学生男子団体 | |
| ①羽城中学校A | 24分41秒 |
| ②五一中野球部A | 25分22秒 |
| ③五一中バスケット部A | 25分30秒 |
| ▽中学生女子団体 | |
| ①五一中バレーボール部A | 17分24秒 |
| ②五一中卓球部 | 17分31秒 |
| ③五一中バスケット部A | 17分44秒 |
- (注) スタート地点は部門ごとに違います。

カメラレポート



富中、新人戦でも優勝

全県中学校新人卓球大会

全県中学校新人卓球大会が、10月21日、秋田市・県立体育館で行われ、富津内中学校の男子チームは、夏の大会に続いて全県優勝を成し遂げました。

富津内中は、準決勝で大曲中を3対0で圧勝、決勝でも増田中を3対1で寄せつけず、今後の活躍が大いに期待される試合内容でした。また、同校の伊藤博樹選手は、個人戦で3位に入賞しました。



全県優勝の富中チーム（個人3位の博樹選手は右から3番目）



式典に花を添えた宝生流の仕舞

アトラクションに仕舞

宝生流のみなさんが演じる

11月3日、広域体育館で行われた町功労者表彰式典のアトラクションで、宝生流の仕舞が演じられ、式典に花を添えました。

演じたのは小玉康夫さんを先生とする会員13人。黒塚、羽衣、八島、天鼓の4曲が次々に披露され、見事な地謡と仕舞に拍手が盛んに送られていました。

生垣コンクール

街並との調和など審査

生垣コンクールの審査は、十月二十九日に行われ、優秀賞など十二点が決まりました。

審査は、着想、デザインなどの計画性、街並や宅地との調和、管理、技術の四点について行われ、以前に優秀賞を受けたものは審査の対象からはずされました。

第一部（生垣奨励金制度利用以外）

- ▽優秀賞 ヒバ 菊地耕作
- ▽優良賞 マサキ・ヒバ 松橋正之助

・貝塚伊吹・ヒバ 佐藤一雄

▽努力賞

・日光ヒバ 伊藤義男

・オンコ 伊藤恵郎

・ヒバ 鳥井美佐男

第二部（生垣奨励金制度利用、植栽五年、十年経過）

▽優秀賞

・日光ヒバ 大石一二三

▽優良賞

・マサキ・オンコ 佐藤富也

・貝塚伊吹 奈良芳太郎

▽努力賞

・マサキ 千田金一

・日光ヒバ 工藤秀二

・ツゲ・ヒバ 椎名修太郎

五城目町文学作品

16点を入選・佳作に

五城目町文学作品の入選作品が決まり、この表彰が産業文化祭の褒賞授与式で行われました。随筆部門は該当なし。

〔短歌〕

入選 過疎すむ里

松橋正之助（浅見内）

佳作 岩野山団地に住みて三年

山口邦三（館町）

三宝岡ボックリ寺に

鍋谷フクエ（長町）

盆踊り

佐藤流水（矢場崎）

〔俳句〕

入選 五城目城

沢田石和子（湯ノ又）

盆雑唱

猿田天鳴（樋口）

佳作 春隣り

伊藤芳穂（町村）

道 本間艶子（館越）

十三夜

石井貞（新畑町）

〔川柳の部〕

入選 子の育ち

柴田銀河（下夕町）

悠々

長沢文次郎（館町）

佳作 掌（てのひら）

草皆チエ（帝釈寺）

秋の雨

藤原文（田町）

秋

本間静江（館町）

〔詩〕

入選 一人で歩いていこう

石井トモ子（町村）

構図その2

山口邦三（館町）

収支決算を行い解散

全国高校総体町実行委員会

全国高等学校総合体育大会五城目町実行委員会の総会が、10月27日、町民センターで開かれ、事務局から大会経過や試合結果などについて報告を受けた後、大会運営費の収支決算などを行い、同委員会を解散しました。

同委員会の会長を務めた町長は、あいさつの中で「このような大会を町内で開催できるという自信を得たことが最大の収穫であった。種々の反省点をふまえて、今後の体育振興、産業振興の糧にしたい」と述べました。



町民センターで開かれた総会



初演奏会となった町民室内管玄楽団

日ごろの成果を披露

芸術文化協会発表会

第1回芸術文化協会発表会が、11月4日、午前9時30分から広域体育館で行われました。

産業文化祭の協賛行事として行われたこの発表会は、芸術文化協会の親睦と交流をはかるとともに町内のみなさんに楽しんでいただこうというもの。

この3月に結成されたばかりで、初演奏会となった町民室内管玄楽団をはじめママさんコーラス、民謡愛好会、民謡踊同好会、霞岫会（謡曲）、花柳流（日本舞踊）、朝すい流（詩吟）、山内番楽のみなさんが、日ごろの練習の成果を披露しました。

花だんコンクール

森山荘など25団体入賞

花だんコンクールの入賞団体が決まり、この表彰が十一月五日の産業文化祭褒賞授与式で行われました。

花だんコンクールには町内の六十団体が参加、その内訳は老人クラブ三十、学校十、子ども会九、婦人会三、その他が八となっています。

審査の基準は、設計、花の選択・種類、土づくり・灌水などの管理、役割分担などの組織の四点で、学校・官公署と一般団体の二部門に分けて最優秀、優秀、優良、努力の四賞が決められました。

今年は夏に高温晴天の日が続き、水やりや追肥など花だんの手入れがむずかしかったにもかかわらず、どの団体の花だんもみごとに花が咲いていました。審査の結果、最優秀賞に富田老人クラブと養護老人ホーム森山荘の花だんが選ばれるなど、二十五団体の花だんが入賞しました。

（一般の部）

▽最優秀賞 富田老人クラブ

▽優秀賞

上山内老人クラブ
石崎老人クラブ

▽優良賞

下山内老人クラブ
富田PTA子供会

▽努力賞

恋地老人クラブ
曙町婦人会子供会

浦横町老人クラブ
浅見内老人クラブ

矢場崎葉校会
町村老人クラブ

高千老人クラブ
千寿会

大川老人クラブ
谷地中老人クラブ

西野老人クラブ
松鶴会

田町ボランティア
一番しのお通り

（官公署の部）

▽最優秀賞 老人ホーム森山荘
▽優秀賞 五城目幼稚園

▽優良賞 大川小学校
▽努力賞 内川小学校

五城目小学校
五城目保育園

杉沢小学校
緑の少年団

杉沢中学校



食品選びは

JASマークを見て

11月は
JAS普及推進月間



三千人の人出でにぎわう

五城目町産業文化祭

第9回五城目町産業文化祭は、11月1日から5日まで広域体育館、町民センター、農協会館などを会場に開かれ、5日間の人出は3,000人を数えました。

期間中は農産物などの展示公開のほか、産業振興談話会などいろいろな催し物が行われました。だまもち実演食味会や特産物などの即売には人がきがでるなど、町外からの参観者も加わり各会場はにぎわっていました。



家具などの展示会場となった広域体育館



広い体育館も人でいっぱい

“お笑い健康寄席”好評

色紙の売上げ 社協に寄付

6回目の文化経済懇話会は、産業文化祭にあわせて11月4日、広域体育館で開かれ、現在活躍中の落語家、田辺一鶴、桂南治、桂文治が出演し好評を博しました。

「お笑い健康寄席」と銘打たれた会場には、テレビなどでなじみの落語家が出演するとあって600人を超える人たちが詰めかけ、一流の演芸を楽しみました。

また、出演者3人のサイン色紙100枚が、会場で即売され、その売上金3万円全額が、町の社会福祉協議会に寄付されました。

お知らせ



NHK お年寄りのくらしと 健康を考えるつどい

- ▽日時 十二月二日(日)
午後一時～四時半
- ▽場所 秋田市文化会館
- ▽内容 (1)講演「お年寄りの心の健康」
講師 柄澤昭秀氏
(東京都老人総合研究所心理・精神医学部長、医学博士)
- (2)看護実技講習「やさしい老人看護の実践と解説」
(日赤秋田支部の方が指導にあたります)
- ▽参加申し込み 十一月三十日(金)まで
NHKへ。
〒010 秋田市山王一丁目一〇二
NHK秋田放送局
電話 5411(内)227

社交ダンス講習会 受講は無料です

五城目町社交ダンス愛好会では、公民館の後援で十一月二十六日、二十七日、二十八

日の三日間、町内のみなさんを対象に、社交ダンス講習会を開きます。
受講は無料です。気軽に参加してください。

▽日時 十一月二十六日～二十八日
午後七時～九時

▽場所 二十六日、二十七日
町民センター
富津内児童館

・二十八日
農村環境改善センター

▽問い合わせ先
小森博行 52-2210

11月25日

森山地区室内運動会

公民館森山分館の主催で森山地区室内運動会が開かれます。

▽日時 十一月二十五日
午前十時～ 開会式
午前十時半～ 競技

▽場所 広域体育館

全町バドミントン大会

当日、会場で受け付け

▽日時 十一月十八日(日)
午前九時半～

▽会場 五城目広域体育館

▽種目 初心者・一般男子・一般女子・壮年の部

▽参加料 五百円

※当日、会場で参加を受け付けます。

粗大ごみを集めます

乾電池は無料で収集

粗大ごみ（不燃物）を次の日程で集めます。
粗大ごみを引き取って欲しい人は、日程に従って各地域の集積場所へ指定時間前に運んでおくようにしてください。
処理手数料は集積場所まで徴収します。
なお、乾電池は無料です。ただし、ビニール袋などに入れて乾電池であることが分かるようにしてください。

（日程）

▼11月26日

内川・森山・大川地区

浅見内 猿田忠治郎宅前

午前9時5分～9時10分

湯ノ又・小川口

湯ノ又公民館前

午前9時20分～9時30分

黒土 バス停留所前

午前9時40分～9時50分

小倉 公民館前

午前10時5分～10時10分

岡本二区 野田入口

午前10時30分～10時40分

岡本一区 森山公民館前

午前10時50分～11時

浦横町 公民館前

午前11時10分～11時20分

野田 公民館前

午前11時30分～11時40分

大川 農協前

午後1時20分～1時30分

大川 浅野理容店前

午後1時40分～1時50分

下樋口

農村環境改善センター

午後2時5分～2時10分

曙町 バス停留所前

午後2時20分～2時30分

石崎・四ツ屋

石崎バス停留所前

午後2時40分～2時50分

西野 公民館前

午後3時5分～3時10分

谷地中 公民館前

午後3時20分～3時30分

北ノ又・蛇喰

金沢良蔵宅前

午前9時30分～9時40分

落合 金沢勇宅前

午前9時45分～9時55分

杉沢 杉沢診療所前

午前10時5分～10時25分

坊井地 金沢四郎宅前

午前10時35分～10時45分

恋地上 バス停留所前

午前10時50分～11時

恋地中 バス停留所前

午前11時5分～11時15分

恋地下 佐々木勇太郎宅前

午前11時20分～11時30分

水沢 バス停留所（下）前

午後1時20分～1時30分

平ノ下 公民館前

午後1時35分～1時45分

中村 公民館前

午後1時50分～2時5分

寺庭 石井理吉宅前

午後2時10分～2時20分

蓬内台 馬場目児童館前

午後2時30分～2時45分

門前 公民館前

午後2時50分～3時

町村 門前入口

午後3時10分～3時25分

帝釈寺 草皆真宅前

午後3時30分～3時40分

11月28日 五城目地区

広ヶ野 伊藤商店前

午前9時5分～9時10分

田町 佐々木菓子店前

午前9時20分～9時50分

仲町 福田ハナ宅前

午前10時5分～10時10分

築地町 電報電話局前

午前10時20分～10時50分

畑町 神明社前

午前11時5分～11時20分

雀館 坂谷商店前

午後1時1分～1時20分

新町 川端会館前

午後1時30分～1時50分

古川町 仲よし前

午後2時2分～2時20分

新畑町 保育園前

午後2時30分～2時50分

矢場崎 本間商店前

午後3時5分～3時20分

11月29日 馬川地区

館越 バス停留所前

午前9時30分～9時40分

久保 公民館前

午前9時50分～10時

12月ごみ収集日程表

「もえるごみ」

		曜日
新里町、今一丁目、樋口、岩城町	3日・6日・10日・13日 17日・20日・24日・27日	月・木
築地町、畑町、新畑町、東磯ノ目町、西磯ノ目町、矢場崎、仲町、米沢町、雀館、昭辰町、大川(1区～4区)	4日・7日・11日・14日 18日・21日・25日・28日	火・金
大川(1区～4区以外の地区)、馬川地区、馬場目地区、森山地区、富津内地区、内川地区	1日・5日・8日・12日 15日・19日・22日・26日	水・土

「もえないごみ」

	空ビン等・曜日	空カン等・曜日
新里町、今一丁目、樋口、岩城町	8日・第2土	22日・第4土
新町、一番町、古川町、紀久栄町、館町、中川原、樋口、岩城町	14日・第2金	28日・第4金
築地町、畑町、新畑町、東磯ノ目町、西磯ノ目町、矢場崎	13日・第2木	27日・第4木
仲町、長町、米沢町、雀館、昭辰町、大川(1区～4区)	12日・第2水	26日・第4水
大川(1区～4区以外の地区)、森山地区、馬川地区	11日・第2火	25日・第4火
馬場目地区、富津内地区、内川地区	10日・第2月	24日・第4月

注意・台所のごみ（もえるごみ）は必ずよく水切りをしてから出してください。

・「もえるごみ」と「もえないごみ」を混同して入れてある場合は収集しません。

・乾電池は、粗大ごみの時収集しますので混同しないでください。

五城目町清掃センター TEL52-9904

※ 12月29日から1月3日まで年末、年始のため休業します。

午後1時30分～1時40分
岩城町 老人ホーム前
午後1時50分～2時
樋口・中川原
二田農機工場前
午後2時10分～2時20分
館町 児童館入口
午後2時30分～2時40分
11月30日 富津内地区
高樋 バス停留所前
午前9時10分～9時25分
北村 バス停留所前
午前9時30分～9時45分
落合 公民館前
午前9時50分～10時10分

千日 バス停留所前
午前10時20分～10時30分
高田 小玉養治郎宅前
午前10時35分～10時50分
脇村 伊藤重美宅前
午前11時5分～11時15分
乙市 バス停留所前
午前11時20分～11時30分
台・御蔵下 公民館前
午後1時30分～1時45分
長面 バス停留所前
午後1時50分～2時
八田 バス停留所前
午後2時5分～2時20分
富田 公民館前

午後2時30分～3時
上山内 バス停留所前
午後3時10分～3時30分
下山内 バス停留所前
午後3時45分～4時
（処理手数料）
テレビ 五百円
冷蔵庫 三百円
洗濯機 二百円
リヤカー 二百円
ミシン 二百円
自転車 百円
その他 一キロ当たり五十円
乾電池 無料

みんなの広場

五城目の市

五城目小学校六年 桜田 瑞子

「おがさん、ミズ安くまげるから買ってけれ。」と、山菜売りのおばあさんに声をかけられた。額にしわができているが、おばあさんの顔は明るい。

母は、「なんぼですか。おばあさん山さ行ったの。」と、路上のかた隅にひろげられたミズに手をかけた。ミズの根もとのほうの茎は赤く、葉っぱはみどりで新鮮だ。おばあさんは、ねばりのよいおいしいミズだと、いっしょうけんめい説明する。

となりでは八郎潟の残存湖からとれたと思われるフナが、たらいの中でビチビチはねている。わたしの後ろにたっていた洋品店のおじさんが「おどさん（父さん）フナこなんぼだ。」と問いかけた。鉢巻き姿の魚屋さんは、うろこのついた手を前かけにこすりながら、「んだな、なんぼにしたら、ええがな。」と返事された。おじさんと魚屋さんの話し合いは、しばらく続いた。わたしはふたりの話のやりとりを聞いて、思わずほえんできました。このように、買い手と売る人が話し合いをして、商品の値段を決めるのは、

五城目の市の特徴の一つである。むかしからの名残りのなだろう。

わたしたちの町の五城目の市は、毎月十回もひらかれる。初めてのころは月に一度か二度でいどであつたらしい。市は、遠い文祿のころ砂沢城主の保護のもとに始められたという。五城目は富津内、馬場目、井川の三つの沢の溪口集落として、交通の中心地であつたから、交易としての市はたちまち大きく発展したにちがいない。

衣料品をならべたたな、花の鉢をきれいにならべた花屋、新鮮な魚、果物、野菜など、所せましとならべられている。買い物客はわずかに残された道路の中央をいったりきたりしている。

母とわたしは、人ごみの中をくぐりぬけるようにして、つぎからつぎへと足をはこんだ。買い物かごはいつの間にか、野菜や果物でいっぱいになっている。

重い買い物かごをさげた母の足は止まるのをしらない。この市まわりはつづく。そして、商人や買い物客とも話をはじめ。わたしは、このよ

うに、市に出て来た人たちが、友達や家族の消息をかわしたり、お祝い事の案内をしたりするの、五城目の市の特徴で、遠いむかしからつづけられてきたと聞いている。だから、路上にくりひろげられる露天の市には、なんとなく人々のぬくもりがただよっているような気がする。

去年、二ツ井から頼司おじさんが遊びに来た。わたしは家族といっしょに朝早く市を案内した。その日の市には、町のかじ屋でつくられた刃物がたなにそろえられていた。おじさんは、もの珍し気にじっとながめていた。「やあ、にぎやかだ。珍しいものばかりでびっくりした。」と言いな

がら、包丁とカマを買った。ちようどその日は市神祭の日だった。市神祭は、毎年六月に行われる。五城目の市のお祭り、市の終わつた後は、夜店が出て家族連れでにぎわう。伝統的に守られているのだとわたしは思った。

市の歴史を調べたら、季節ごとの産物を交かんしあう市のほかに、馬の市や薪の市もあったそう。

合わせながら、経済をささえ、政治を守りながら今日にいたっている。郷土を守り発展させた原動力は「市」であつた。スーパーの進出で市が廃止されるのではないかという話を聞いたこともあるが、わたしは、市をつづけてほしいと願っている。

帰りがけにミズを売っていた山菜売りのおばあさんのところへ寄つた。ミズは全部売られていた。おばあさんは山菜を包んであつたふきの葉っぱをかたづけながら、「つぎの市日に、まだ来るが、おがさん、まだ買うに来てー。」と言つた。額のしわはきえそうになつていた。

このように人間のあたたかさがつながり合つて、今日のわが五城目町が出来あがつたのだと思うと、「市」をもっともっと大切にしなければならぬと思つた。後ろをふりかえり、「ミズのおばあさん、今度の市日にも全部売れるといいね。そして、いつまでも元気で五城目の市を守つてください。」と、心の中でつぶやきながら、わたしは家へ向かつた。

五城目の市は社会の変化に

第20回「県の記念日」記念作文優秀賞

町の人口と世帯

11月1日現在			
人口	15,790	人	(+9)
(男)	7,546	人	(+2)
(女)	8,244	人	(+7)
世帯	3,949	世帯	(+4)

※()内は前月との比較

- ・十月二日
 三万円 下山内 大石清一郎
 (亡母キサ様の香典返しとして)
- ・十月九日
 二万円 高崎 武田二記治
 (亡母スミ様の香典返しとして)
- ・十月十一日
 十二万円 岡本一区
 早坂正堂
 (教育委員の報酬を寄付した)
- ・十月十五日
 五万円 富田 石井一男
 (亡父三治郎様の香典返しとして)
- ・十月十九日
 五万円 仲町 小森隆一郎
 (亡祖母マツエ様の香典返しとして)



善意銀行
 預託者